

第8回「送配電コンプライアンス委員会」議事要旨

1. 日 時

2023年8月23日（水）13:20～14:30

2. 委 員

一般送配電事業者（10社）の社長、送配電網協議会事務局長、外部より招聘した弁護士および公認会計士（各1名）

3. 議事要旨

（1）災害時における新電力とのイコルフットィング（災害応援に係る要件整理）

- ・ 災害時における停電時のお客さま対応等について、特別な配慮を必要とするお客さまへの架電対応等を含め、業務内容や業務要件について議論し、確りとしたお客さま対応を続けていくため、あらためて想定されるケースや必要な業務内容等を深掘りした上で、災害時の業務に係る役割整理や、具体的な業務運用の検討を進めることとした。

（2）外部システムの活用に関する情報管理体制

- ・ 外部システムを利用する際の、IDとパスワード管理の考え方について議論し、引き続き、パスワード変更漏れ等のヒューマンエラーを防止するための管理方法やチェック方法について検討することとした。
- ・ 外部システムの利用においては、情報漏洩とは別の観点で、サイバー攻撃等による外部システムの利用停止時の対応方法等、リスクシナリオの議論も重要との意見があった。

（3）物理分割および内部統制強化に向けた課題に係る検討結果

- ・ 委託先における行為規制ルール遵守を徹底するために、委託先の情報管理上の責任について契約書に規定することを前提とした上で、委託元と委託先の適切な関係性を保つために、必要に応じて委託先に情報提供を求める規定も必要との意見があった。また、実効性を高める運用として、委託元の経営層から委託先に対して、情報管理を徹底いただく要望文書を手交した事例の共有があった。
- ・ 今後、これまでに整理してきた課題について、業界大相互チェックの実施を通じて各社の取り組み状況や考え方を本委員会で確認するとともに、業界大相互チェックで抽出された新たな課題や気づきを共有し、継続的に改善を図ることとした。

以 上